

# プレホスピタルケアチャレンジ研修 「これだけは絶対」シリーズ 高度頸椎固定スキルセミナー

## 【開催日程】

\* 各日開催時間：13:00～18:00 (12:30開場)

### ■東京会場 平成29年4月23日(日)

開催場所：東京都千代田区紀尾井町3-27  
明治薬科大学 剛堂会館ビル

### ■岡山会場 平成29年5月21日(日)

開催場所：岡山市北区磨屋町2-5 安田岡山磨屋町ビル3F  
ピギー会議室 3D会議室

### ■名古屋会場 平成29年6月4日(日)

開催場所：会場未定(名古屋駅周辺予定)  
\*詳細が決まり次第お知らせします。

### ■仙台会場 平成29年6月18日(日)

開催場所：宮城県仙台市青葉区中央2-2-10 仙都会館 4階

### ■松山会場 平成29年7月30日(日)

開催場所：松山市道後町2丁目9番14号  
ひめぎんホール別館 第12会議室



受講料：日本救護救急財団会員 12,000円(税込)  
非会員 16,000円(税込)

\*受講料にはテキスト代、ネックスプリント代を含みます。

セミナーで使用したネックスプリントはお持ち帰り頂けます。

\*本セミナーは座席数が限られていますので、満席の場合は会員優先での受講となります。

\*本講習は途中出席、退出はできませんのであらかじめご了承ください。

\*事前登録制となります。当日受付は行っておりません。

\*本セミナーはひとつの商品を推奨するセミナーではございません。

\*会員のチャレンジポイントは5ポイントです。

## 【受講お申込み】

日本救護救急財団チャレンジサイト、  
又は右のQRコードからお申込み下さい。

チャレンジサイトURL  
<http://challenge.9599.jp/>



## 【お問い合わせ】

一般財団法人日本救護救急財団  
チャレンジ事務局 担当：山崎

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-31 クリエイト紀尾井町8階  
TEL：03-5357-1099 FAX：03-6701-2395  
Email：challenge@9599.jp (受付時間：平日10時～18時)

## CカラーからC固定へパラダイムシフト！ 「頸椎を固定するスキル」を学ぶ

高度頸椎固定スキルセミナーは各国の研究データを基に、最新の頸椎固定具を用いて外傷対応を学ぶセミナーです。本セミナーはスキルだけではなく、座学の時間を設けて脊椎の構造から脊椎損傷時の生体反応、神経損傷についても復習します。

同じ状況は二度とない外傷現場では、救急救命士の対応力が求められます。傷病者の観察から搬送方法の選択、そして、多くある救急資機材の中から適切な資機材の選択する能力が求められます。そんな現場の状況から、新たな知識と高度なスキルの習得、そして、これまでのデバイスと最新デバイスのそれぞれのメリット、デメリットを理解することで増える活動の選択肢を実際の現場に繋げることができるセミナーを企画致しました。本セミナーでは、最新の米国の学術的見解や米国の一部地域のプロトコルもご紹介していますので、特に米国ではバックボアの適応に対する選択肢が変更になった理由の一因もご理解いただける内容です。病院前で活動される職種の方のスキルアップに是非ご活用ください！

これまでの「固定」に対する概念と知識が「パラダイムシフト」されます！！！！

### Program 01

## 頭部・脊柱の構造と機能のおさらい

講師：日本救護救急財団認定  
認定指導者

- 脊椎・脊髄の構造
- 脊髄神経の構造
- 脊髄損傷の症状
- 脊椎・脊髄外傷の発生機序
- 頸椎固定具の歴史

### Program 02

## 高度頸椎固定具の開発経緯と学術的見解

講師：日本救護救急財団認定  
認定指導者

- 新たなデバイスとの比較
- 米国内の外傷プロトコルの変更
- 学術的見解から考える全脊柱固定の適応
- デバイスのメリット、デメリット 等

### Program 03

## 実技講習 (新しいデバイスを使用したトレーニング)

- 新しいデバイスの着用・着脱方法(座位、仰臥位、腹臥位)
- ニュートラルポジションが取れない場合の着用方法
- 新しいデバイスを用いた全脊柱固定
- デバイスの選択シミュレーション

### Program 04

## 最終確認試験

- 実技試験
- 座学試験

\*本セミナーは、受講終了時に「高度頸椎固定スキル認定修了証」を発行致します。  
この「高度頸椎固定スキル認定修了証」はネックスプリント購入時に必要な証明証として利用できます。  
\*高度頸椎固定スキル認定修了者の中から弊財団認定指導者の育成を行います。